

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年9月15日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	文学部心理社会学科現代社会学専攻
留学(渡航)した時の学年	4年生
帰国年月日	2024年9月2日
明治大学卒業予定年月	2025年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	カリフォルニア大学バークレー校(日本語名) University of California, Berkeley(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2024年5月～2024年9月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: ~ 2 学期: ~ 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	45,000
創立年	1868年

留学費用

留学費用項目	現地通貨 (\$)	日本円	備考
授業料	6872\$	1,030,800 円	レートは 150 円で換算しています。
宿舍費	6460\$	969,000 円	
食費		円	寮費に 1 日3食含まれていました。
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		16,000 円	T-Mobile で契約しました。
現地交通費	0\$	0 円	パークレー生は無料でバスを使うこともできます。(☑大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		48,280 円	形態:
渡航旅費	0\$	0 円	マイルで購入しました。
ビザ申請費		30,000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計		2,094,080 円	

渡航関連

渡航経路

往路 出発地: 成田空港 目的地: サンフランシスコ国際空港 経由地:

復路 出発地: ロサンゼルス国際空港 目的地: 羽田空港 経由地:

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合
航空会社: ANA

料金: マイルで購入

② 片道ずつチケットを購入した場合
往路 航空会社: 料金:

復路 航空会社: 料金: ∴ 合計:

航空券購入方法

旅行代理店(店名:)

インターネット(サイト名: ANA)

その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等)

学生寮(寮の名前: International House) アパート ホームステイ

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 2 人)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4) 住居を探した方法:

先輩方の留学報告書を参考にして探しました。

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

ほとんどの明治の学生がこの寮に滞在しています。友達もできやすく、共有部分も清潔な印象なので、素晴らしい寮です。一方で日本人も多いため、より新しい環境に身を置きたい人には他の寮を検討してみることをおすすめします。他の留学生の話を知ると、ブラックウェルという寮が人気だそうです。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

大学から送られてくるメールをチェックしていました。夜は 1 人で出かけないようにしていました。実際に犯罪に巻き込まれたことはありません。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学も寮の WIFI も安定していた印象があります。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

日本にいる間に WISE というアプリを使用して銀行口座を作りました。手数料を最大限に抑えることができるのでおすすめです。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

日焼け止め、基礎化粧品です。調達することはできますが、日本製のものを使いたい人は日本から持っていくことをおすすめします。また洗濯ネット、延長コードが役に立ちました。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払いました。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 未定単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Stress and Coping		ストレス対処法
科目設置学部・研究科	Psychology	
履修期間	SessionD	
単位数	2	
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	対面授業(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 150 分が 2 回	
担当教授	Andres G Martinez	
授業内容	ストレスを対処する方法について学ぶ授業です。	
試験・課題等	試験 2 回、レポート 2 回	
感想を自由記入	TED トークのように教授が 1 人で話しているのを聞く形式の授業でした。課題も簡単で、テストもそこまで難しくないので、比較的簡単な授業です。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Fundamentals of Acting1	演技法 1
科目設置学部・研究科	Theater
履修期間	SessionD
単位数	3
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面授業 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が 4 回
担当教授	Patrick A Russell
授業内容	演技の基礎について学ぶ授業です。声の出し方や体の動かし方だけでなく、メソッド演技やマイズナーテクニックを学びます。最終的にはオーディションの方法を学び、オーディション形式で 1 人で演技をすることが最終課題になります。
試験・課題等	中間発表(グループ)1回、期末発表(個人)1回
感想を自由記入	今回のサマーセッションの中で 1 番楽しかった授業でした。3 時間のクラスが週に 4 回あるので友人も作りやすかったです。ダンススタジオのような広い部屋で、常に動いたり、演技をする授業なので 3 時間があっという間に感じました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Electronic Music Composition	音楽制作
科目設置学部・研究科	Music
履修期間	SessionA
単位数	3
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	オンライン授業(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 4 回
担当教授	Eda Er
授業内容	Ableton という音楽制作アプリを利用して、音楽制作を学びます。また、基礎的な音楽用語や電子音楽の歴史を学びます。
試験・課題等	小レポート 6 回、課題 6 回
感想を自由記入	この授業はオンライン授業だったため、履修するかどうかとても迷いましたが、どうしても履修したい授業内容だったため履修することにしました。オンライン授業だとクラスメイトとの関わりはほとんどありませんでしたが、この授業では私の学びたかった音楽制作を詳細に学ぶことができたため、私にとってはとても価値のある授業でした。何より教授が優しく、わからないことも丁寧に教えてくれました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Special Topics in Sociology The Happy Class	The Happy Class
科目設置学部・研究科	Sociology
履修期間	SessionA
単位数	2
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面授業 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が2回
担当教授	Szonja Ivester
授業内容	幸せについて研究や論文を学び、クラスで考察する授業です。何が人々を幸せにするか、幸せとお金の関係、幸せになるためにできること等、幸せについて学び、考えることができます。
試験・課題等	ミニテスト6回、授業内グループワーク6回
感想を自由記入	このクラスは幸せについて講義で研究やデータを学んだ後に、グループでディスカッションするクラスです。幸せについて世界中の様々なデータを見ることができるので、とても興味深いクラスでした。ミニテストも同じ問題を2回まで受けることができるので、1回目は点数が取れなくても、2回目はかならず満点をとることができる仕組みになっています。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

なし

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	TOEIC に向けての勉強
	4月～7月	TOEIC に向けての勉強、TOEIC 受験
	8月～9月	出願
	10月～12月	中学英文法の見直し、短期留学に向けての準備
留学開始年	1月～3月	サンディエゴに短期留学、ビザ取得、滞在先の確保、履修登録
	4月～7月	バイトで生活費を貯金、留学開始、SessionA の期末課題
	8月～9月	SessionD の中間・期末課題・試験、帰国
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私が留学先にアメリカを選んだ理由は、元々アメリカのドラマが好きなこともあり、留学するならアメリカに行きたいという思いが強かったからです。さらに、エンターテイメントにも興味があり、アメリカにはブロードウェイやハリウッドなど、エンターテイメントを経験できる場所が多いと感じたのでアメリカを選びました。カリフォルニア大学バークレー校を選んだ理由は、カリフォルニア大学のなかでもバークレー校は1番歴史があり、優秀な生徒も多い印象があったので、その環境に自分も身を置くことで、成長できると感じたからです。留学生活についてのアドバイスは、大切なのは環境ではなく、自分から行動するかどうかということです。私は最初環境を変えれば、自分を成長させることができると考えていました。これは私が今回の留学で痛感したのですが、環境よりも自分がどう行動するかが何よりも重要だと感じました。確かにカリフォルニア大学バークレー校は新しい環境で、刺激を受けることも多いです。一方で自分から行動することを忘れずに、日々目標を持って生活することが大切だと感じました。